

東桜島公民館での

「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

〔開催概要〕

日時：平成19年5月15日（火） 19：00～20：00

場所：東桜島公民館

※ 平成19年度の地域巡回型の1回目として開催

平成19年7月

鹿児島市 市民参画推進課

東桜島公民館での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年5月15日（火）19：00～20：00
場所：東桜島公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	古里町 男性	① 桜島は多くの名所がある。観光客が一日で楽しめるような観光プランを策定する予定は無いか。	地元の住民の方にも参画していただいた中で、「鹿児島市桜島観光振興プラン」を策定しました。これに基づいて桜島の活性化に向けた各事業を、着実に進めていきたいと思っております。	経済局	平成18年度に策定した「桜島観光振興プラン」において、桜島の魅力である火山や温泉など「桜島”7つの魅力”を活かしたメニューづくり」をアクションプランとして掲げており、観光コースの設定や体験プログラムの開発等に地域の住民の方と一体となって取り組んでまいりたいと考えております。
		② 袴腰から桜島口までの歩道を積極的に整備してほしい。将来的には現在行われているランニング桜島が、菜の花マラソンにも匹敵するような大規模な大会になっても、この歩道を使えるようにしてほしい。	道路整備については、国道事務所に要望してまいります。 ランニング桜島については、国・県と一体となって道路整備等に取り組んでまいりたいと考えております。このことは観光コンベンション協会からも、一つの提案として出されており、今後実現に向けて努力してまいりたいと思っております。	経済局 建設局 教育委員会	平成18年度に策定した「桜島観光振興プラン」において、「国道・県道の整備促進」を掲げております。観光客が桜島を一周しやすい交通ネットワークの整備を促進するため、国への要望など関係部局と連携して取り組んでまいりたいと考えております。

東桜島公民館での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年5月15日（火）19:00~20:00
場所：東桜島公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
2	桜島赤生原町 男性	① 桜島はサッカーが盛んな土地があるが、子どもたちがサッカーが出来るような芝生のコートを整備してほしい。	既存の溶岩グラウンドなどについて、今後の活用方策を検討してまいりたいと考えております。多目的広場など一部芝生化を行っているところもありますのでこちらも活用いただきたいと思います。	教育委員会	サッカーのできる芝生のグラウンドとしては、多目的広場がありますので、今後、このグラウンドの利用促進や有効活用を図ってまいりたいと考えております。 なお、溶岩グラウンドの芝生化につきましては、ソフトボールなど他の種目にも利用することや費用の面で、現段階では困難であると考えております。
		② 桜島地区で一周3時間程度で回れるようなサイクリングロードの整備をしてほしい。	桜島地域の道路整備の問題は、今後の桜島を生かす大きなキーポイントであると考えております。 本市を取り巻く財政状況は大変厳しい状況にありますが、必要に応じて順次、できる限りの整備を検討してまいりたいと考えております。	建設局	現段階では、サイクリングロードとしての整備計画はございません。今後、どのような整備ができるのか、国や県とも相談して参りたいと考えております。

東桜島公民館での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年5月15日（火）19：00～20：00
場所：東桜島公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	桜島藤野町 男性	<p>① レインボー桜島内にある桜島マグマ温泉は70歳以上が有料になるということである。所管課や議員等にも確認をしたりしたが、既に決定している事項で、覆ることは難しいということであった。</p> <p>合併協議会の中で、老人福祉対策として、70歳以上の高齢者は無料と決定されたはずなのに、だまされた感がある。</p> <p>スパランド裸・良・楽等との関連で有料になったと聞く一方、マリンピア喜入ではいまだに無料であると聞く。なぜ、マグマ温泉のみが値上げをする必要があるのか。</p>	<p>旧5町との合併に関しては、一定の方向性を示し協議を行った経緯はありますが、合併当時から時間も経過し、桜島マグマ温泉の利用料を取り巻く状況についても、変わってきております。</p> <p>桜島マグマ温泉は、宿泊施設を伴うものであり、他の温泉とは利用形態が異なるものであることから、市のほかの宿泊施設等との兼ね合いを考え有料化とすることになりましたのでご理解をいただこうお願いいたします。</p>	企画部	<p>桜島マグマ温泉は、本市の観光振興を図り、市民の健康と福祉を増進するために設置したものであり、一般公衆浴場としての機能と国民宿舎レインボー桜島宿泊客の温泉としての機能の両方が必要な施設です。</p> <p>しかし、すこやか入浴証制度やスパランド裸・良・楽など、全市的なバランスを考える必要も生じていることなどから、70歳以上の方の利用料金についても、一部負担（100円）としたところであります。</p> <p>今後とも、桜島マグマ温泉のご利用をよろしくお願いいたします。</p>
		<p>② 袴腰の国民宿舎跡地に、温泉を取り入れたストレッチング施設を整備してほしい。</p>	<p>袴腰の国民宿舎跡地については、地元地域の声を聞きながら活用策について検討してまいりたいと思います。</p>	経済局	<p>現在のところ活用予定はございません。今後地域住民の要望等の声がありましたら、活用方法について検討してまいりたいと考えております。</p>

東桜島公民館での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年5月15日（火）19：00～20：00
場所：東桜島公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
4	黒神町 男性	<p>黒神の埋没鳥居は、観光パンフレットにも載っているにも関わらず、駐車場も無ければ、周辺の自動車整理員すらいない。</p> <p>またトイレもなく、黒神中学校のトイレを利用する観光客の中には、学生が一生懸命掃除したトイレを汚していく人も多い。</p> <p>観光桜島の一つとして整備が必要ではないか。</p>	<p>埋没鳥居に関しては、これまでも周辺の駐車場やトイレの整備について、多くの声を寄せられていることから、先日策定した「桜島観光振興プラン」の中にもこれらを整備する旨の項目を盛り込んだところです。</p> <p>ご要望の内容につきましても出来るだけ早急に対応してまいりたいと考えております。</p>	経済局	<p>平成18年度に策定した「桜島観光振興プラン」において、「黒神埋没鳥居周辺の整備」を掲げており、今後ご要望のありましたトイレや駐車場などの整備に向けて取組んでまいりたいと考えております。</p>
5	古里町 男性	<p>古里地区には市営住宅がない。何十年も前から陳情を行っているのに、今回も東桜島地区に出来ると聞く。</p> <p>ぜひ、古里地区に市営住宅の建設をお願いしたい。</p>	<p>桜島地域の市営住宅の状況は、東桜島地区に既に建築済みの10戸のほか、今後新たに10戸を建設し、合計20戸とする予定であります。市営住宅の建設については、各学校等の位置や地域のバランスを考えながら行っているところですが、まずは桜島地域における定住人口がさらに増えるような行政努力をしていかななくてはならないと考えております。</p>	建設局	<p>本市におきましては、東桜島地区などの市街化調整区域内で人口の減少や地域の活力が低下している集落（指定既存集落）の活性化を図り、定住化を促進することを目的として、市営住宅の建設に取り組む「既存集落活性化住宅建設事業」を行っております。</p> <p>この事業の目的を考慮し、入居募集の対象とする世帯を「小学生以下の子供のいる世帯、または若い夫婦世帯」としており、建設場所につきましても、指定既存集落内にあります小学校の周囲約1km以内としておりますことをご理解いただきたいと思います。</p>
6	東桜島町 男性	<p>東桜島地区の市営住宅はいつ完成するのか。</p>	<p>平成19年度中に着工から完成までを考えております。</p>	建設局	<p>平成19年12月の完成を予定しております。</p> <p>なお、入居者募集は、同年9月に行う予定です。</p>

東桜島公民館での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年5月15日（火）19：00～20：00

場所：東桜島公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
7	黒神町 男性	<p>① 現在、袴腰から黒神まで行くには、一度白浜で降りて、バスを乗り換えなくてはならない。雨の日など年寄りには大変である。</p> <p>同じ市営バス同士であるのに、どうして直通で走らせないのか。直通便を出してほしい。</p>	<p>所管課において確認のうえ、検討いたしますが、出来るだけご要望に沿った形で対応したいと考えております。</p>	交通局	<p>現在、「桜島港方面～東白浜間」（60番線）は、一般乗合バス路線として運行しており、「東白浜（古河良）～黒神口間」（70番線）は、本市の事業である「廃止路線代替バス」として交通局が委託を受けとして運行している路線でございます。</p> <p>桜島港方面から黒神方面への直通便の運行につきましては、70番線「古河良」経由の系統を道路狭隘により小型バスで運行していること、また、限られた人員・車両台数で運行していることなどから現行ダイヤ見直しが必要となります。</p> <p>ダイヤ見直しについては、運行効率や利便性など各面から慎重に考えてまいりたいと考えております。</p> <p>【参考】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃止路線代替バスとは：乗合バスが廃止された場合、その代替として、市町村などの自治体がバス事業者に委託し、運行するバス ・平成16年11月の市町村合併時までは、旧桜島町営バスが同じ体系で運行していたものを、現在は交通局が引き継いで運行している。
		<p>② 漁業関係の仕事をしているが、黒神にも、船の修理等を行う際に、船を海から台車のようなもので引き上げるためのドッグのようなものを港につくってほしい。</p> <p>漁協とも話をしているが、養殖業を行っている家も多く、ドッグが1、2箇所ではとても足りない。</p>	<p>ドッグとなると相当の費用を伴うものであることから、こういった形で実現できるか検討してみますが、中々難しい問題であると思いますので、ご理解をいただきたいと思っております。</p>	経済局	<p>一般的に船の修理等については、漁協自ら整備した施設や民間施設等を利用して行なっております。</p> <p>こうした中、本市が一漁協内の一地区にドッグを整備することは他漁協等とバランスを欠くことになるため困難であると考えます。</p> <p>なお、要望におけるドッグ設置場所の貸し付けは可能であることから、東桜島漁協において整備したい意向がある場合は、本市としても国等の補助事業を導入し支援したいと考えております。</p>

東桜島公民館での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年5月15日（火）19：00～20：00
場所：東桜島公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
8	黒神町 男性	黒神地区には交番が1箇所も無い。今は東桜島から見回りに来てもらっている。県外からの客も多く、盗難事件等もあった。東桜島からも距離があるので交番を設置してほしい。	交番については県警の管轄になりますが、県との協議の中で、要望があるということについては、伝えてまいりたいと考えております。	市民局	ご要望のありましたことにつきまして県警にお伝えしたところ、黒神地区の人口や世帯数、面積、事件・事故等の発生状況など、治安情勢を総合的に勘案しますと、現状では同地区への交番や駐在所の設置は極めて難しいと判断されますとのことでした。なお、黒神地区は東桜島駐在所が管轄し、事件・事故等の発生に対応しているところでありますが、同駐在所員が不在の際は、西桜島駐在所が対応するようにしているなど、地域の治安維持に齟齬を来すことのないよう警察活動を展開していくことしておりますので、今後ともご理解とご協力を宜しく申し上げますとのことでございます。
9	黒神町 男性	① 黒神地区は道路の整備が遅れている。工事区間外の道路で車がスピードを飛ばし大変危険である。早く整備が終わるよう県にも要望してほしい。	県道整備については、市内のあらゆる地域から要望が強い課題であります。担当部局には要望をお伝えしますが、県においても財政的にも非常に厳しいことから、まず幹線的な道路から整備を進めている現状があるようです。これからも要望をしてまいりたいと考えております。	建設局	ご要望のありました道路整備の推進につきましては、県が整備を進める箇所であることから、要望があったことを県に伝えて参りたいと考えております。
		② 市も県も断り無しに道路工事の排水を人の畑に流している。きちんと対応してほしい。	市道工事に関して、無許可のうちに私有地へ水が流れるということであればあってはならないことと考えます。状況を調査してみたいと思います。また、対象の道路が県道ということであれば県にも要望しておきたいと思っております。	経済局 建設局	ご指摘のありました県道につきましては、県に対して、改善をされるように要望して参りたいと考えております。

東桜島公民館での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時：平成19年5月15日（火）19：00～20：00

場所：東桜島公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
10	黒神町 男性	<p>最近昭和火口も噴火し、安心安全課で災害時の要援護者避難支援の台帳整備を行っているが、避難時にたんかでは要援護者を運ぶために2人の人手が必要になる。</p> <p>車椅子を各消防や地区に1台ずつ配置してほしい。</p>	<p>各地域におられる要援護者の方の避難支援対策は非常に大切です。そして、この方々の非難にあたっては、お手伝いいただく方の負担が増えないよう配慮する必要がありますので、今の提言を踏まえ、対応を検討したいと思います。</p>	市民局	<p>要援護者一人ひとりに適した、個別の「避難支援計画」を定めていく中で、車椅子の要望がある場合も想定されるため、今後、検討してまいります。</p> <p>また、自主防災組織の活動として、車椅子を購入していただき、要援護者の避難を含めた訓練などを実施していただければ、「自主防災組織活動助成金の補助制度」をご活用いただけます。</p> <p>（1組織について、1年度あたり1回限り2万円を限度、なお、合同訓練等は別途補助あり）</p>